

# 魚巢ブロック「銀鱗（緩傾斜）」Ⅳ形 NETIS登録



## ■特長

- 棲息する魚介類が活動しやすく、自由に入出入りすることができます。
- 水流が減勢され、過流となって回動し、溶存酸素の増加をもたらします。
- 適度の陰影を構成し、水草や藻類の生育により環境をつくります。
- ブロックは1m<sup>2</sup>/個に大型化され、工期は大幅に短縮されます。
- ブロックは護岸の法勾配に合わせて、選択することができます。

## 〈施行例〉

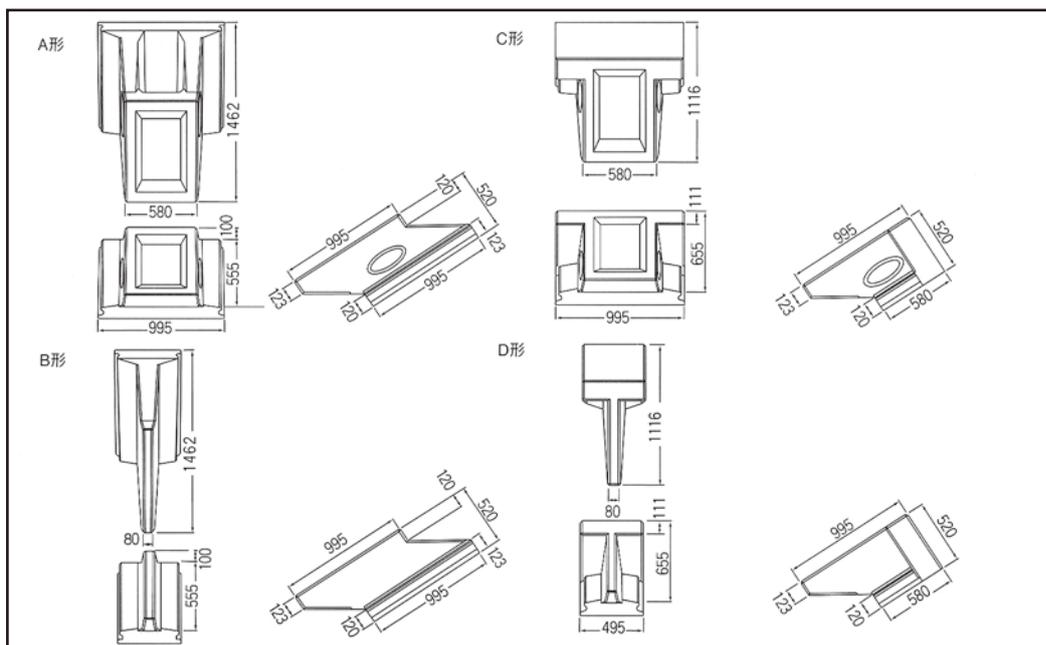


尾三地域事務所 沼田川

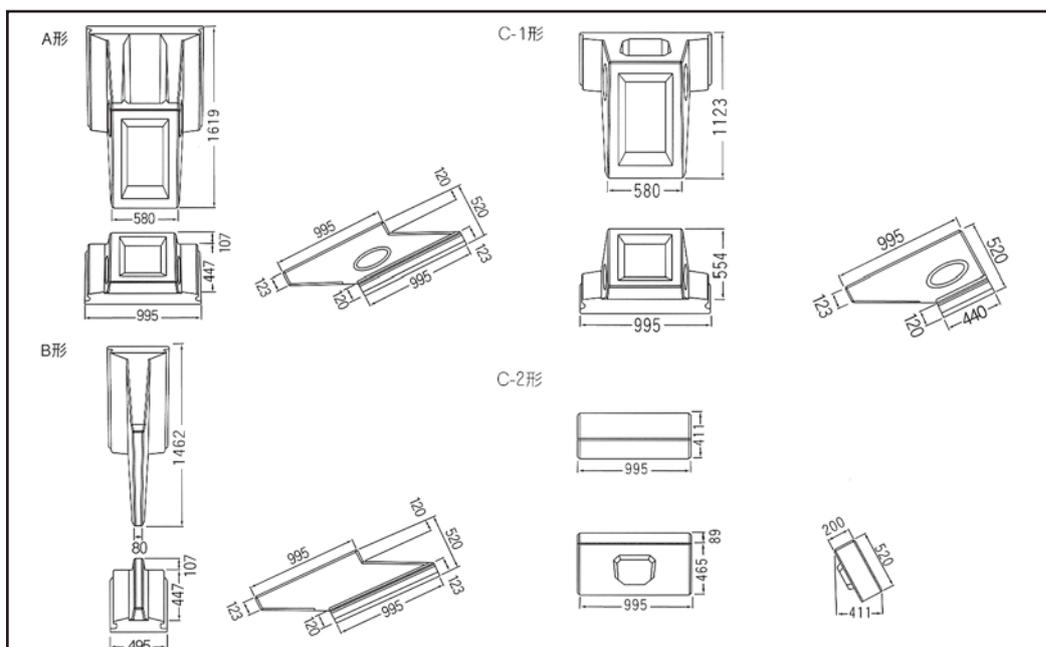


# 銀鱗Ⅳ型

## <1.5割>



## <2.0割>



呼 称		参考質量 (kg)	単 価 (円)	主 要 部 寸 法 (mm)	使用区分	使用数 (個/m <sup>2</sup> )	備 考	
Ⅳ 型	1.5割	A 形	569	21,670	995×995×520	基 本	1.0	
		B 形	244	9,280	995×495×520	側 端	—	
		C 形	548	20,900	995×995×520	天 端	—	
		D 形	237	9,020	995×495×520	天側端	—	
	2.0割	A 形	568	21,670	995×995×520	基 本	1.0	
		B 形	243	9,260	995×495×520	側 端	—	
		C-1形	362	13,860	995×995×520	天 端	—	
		C-2形	247	9,410	200×995×520	笠 石	—	
		D 形	261	9,940	1,195×495×520	天側端	—	

※表面模様は擬石、石張も製作できます。